

令和7年度使用

中学校用教科用図書研究資料

地 図

北部採択地区協議会

Ⅰ 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

〔観点Ⅰ〕 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 社会科の目標を達成するために、巻頭では地図記号、巻末では地形図の読み取り方、方位などの活用方法が解説されており、地図帳の基本的な見方や使い方が示されている。</p> <p>(2) 社会科三分野との連携が図られるように、一般図に歴史に関連する場所を示す「主な歴史の舞台」が示されたり、国際社会の結びつきや対立など、現代の諸課題に関連する主題図が掲載されたりしている。</p> <p>(3) 地理的分野の学習に合わせて、世界の各州と日本の各地方に分けて地図・資料が掲載されており、授業で時間をかけて取り扱われる地域は、より多くの資料を取り上げるなどの構成・配列の工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 社会科の目標を達成するために、巻頭では凡例、地図記号や方位、巻末では地形図について解説されており、地図帳の基本的な見方や使い方が示されている。</p> <p>(2) 地理的分野以外の学習でも活用ができるよう、歴史的事象や現在の諸課題など、歴史的分野や公民的分野に関連する主題図のタイトル横に「歴」や「公」などの表示が設けられている。</p> <p>(3) 地理的分野の学習に合わせて、世界は州ごと、日本は地方ごとに地図・資料が掲載されており、地域の特色が多面的に理解できるよう多様な題材が選定されるなどの構成・配列の工夫が見られる。</p>

2 内容や指導の充実

〔観点2〕 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、資料活用のコーナー「Bee's eye」を設けて問いを提示するなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得させるために、世界の各州と日本の各地方のページに自然・人口・産業などの主題図を共通して掲載したり、地域や経年変化などを比較する資料を配置したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、SDGsなどの現代的な諸課題に関する資料の掲載をしたり、環境問題や防災の資料からその解決を考える問いを設けたりするなどの工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、問いのコーナー「地図で発見！」を設けて、地図の読み取りを深めさせるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得させるために、世界の各州と日本の各地方の主題図をほぼ同縮尺で提示したり、自然環境や人口、産業などの地域的特色をとらえる地図・資料を配置したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、巻頭にSDGs特設ページを設け、SDGsの視点で環境問題や食料問題などの地図・資料を考察するページを設置するなどの工夫が見られる。</p>

3 利便性の向上

〔観点3〕 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東書	<p>(1) 学習効果や使用上の利便性については、学びを支える多様なデジタルコンテンツが設置されており、中でも、デジタル地球儀は、生徒が主体的に地球儀を回したり、詳しく見たい場所を拡大したりする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒にとっての分かりやすさについては、前回より大判化したことで1ページ当たりの情報量が充実している。また、過去と現在の地形を同じページに掲載することで、比較しながら変化を読み取れるなどの工夫が見られる。</p>
46 帝国	<p>(1) 学習効果や使用上の利便性については、学習をサポートする二次元コードが設置されており、学習に役立つ地図や統計、動画などの資料を活用して、生徒が問いをもちながら主体的に学習できる工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒にとっての分かりやすさについては、世界の各州において、自然環境や生活・文化・産業などをイラストで表記した鳥瞰図を掲載することで、関心を高めながら特色がより視覚的に読み取れるなどの工夫が見られる。</p>

4 地域課題への対応

〔観点4〕 これまでの学びや経験を生かすとともに、自分の住んでいる地域と関連付けて考えられるような工夫が見られたり、本地域の実態に配慮した工夫が見られたりしているか。

発 行 者	概 評
2 東書	<p>(1) 生徒が地図に関心をもち、地図帳を使った調査ができるよう、二次元コードを使って資料を補うとともに、SDGsに対する理解を深めるために資料をまとめて提示している。</p> <p>また、テーマ資料や主題図に「Bee's eye」を設け、他地域や各資料を比較しながら、学びやすいように工夫している。</p>
46 帝国	<p>(1) 生徒が地図に関心をもち、地図帳を使った調査ができるよう、二次元コードを使って資料を補うとともに、各地図や資料にSDGsマークをつけて、SDGsとの関連を示している。</p> <p>また、各ページに「地図で発見」の欄を設け、生徒が地図の見方を身につけながら、学びやすいように工夫している。</p>